

2025年9月11日
〈プレスリリース資料〉

「草の根・人間の安全保障無償資金協力」

サンパウロ州
「サンパウロ市障害者施設改修計画」に係る
草の根・人間の安全保障無償資金協力の供与式について

在サンパウロ日本国総領事館

9月2日（火）午前10時00分、「サンパウロ市障害者施設改修計画」に係る草の根・人間の安全保障無償資金協力の供与式を社会福祉法人こどものそのにて行いました。式典には清水享在サンパウロ日本国総領事、ディカ・ヴィダル・サンパウロ市障害者事務局次官、ウォルター・イホシ・サンパウロ州政府地域担当局長、谷口ジョゼ県連会長、小林洋三 JICA コーディネーター、セルジオ・オシモト・オダこどものその理事長ほか約70名が出席いたしました。

案件の概要：

- 1 社会福祉法人「こどものその」は、サンパウロ州サンパウロ市において、重度の知的障害者を無償で受け入れ、障害者の自立社会復帰に向けた訓練や社会適応力向上のための活動を行うとともに、近隣の低所得世帯の障害者等に対するデイサービスを提供しています。しかし、本施設は建設から約55年が経過した食堂の屋根・天井の老朽化が著しく、また施設の入口には急な階段があるため入居者や施設利用者の移動や緊急時の搬送に支障を来していました。そのため、老朽した屋根の全面的な改修及びスロープの整備が喫緊の課題となっております。
- 2 今回の協力は、社会福祉法人「こどものその」に対し、施設の利便性の向上と地域の障害者の生活の質を向上させることを目的として、日本政府が107,612米ドルを限度に無償資金協力を行ったものです。これにより車椅子利用者等の施設入構がスムーズになり、また入居者及び通いの利用者が衛生的な環境で社会復帰訓練に取り組むことが可能となりました。
- 3 式典には清水享在サンパウロ日本国総領事、セルジオ・オシモト・オダこどものその理事長ほか約70名が出席しました。オダ理事長から感謝の意が表され、清水総領事からは、本件協力により同施設の利用者の円滑な施設入構及び衛生的な環境での社会

復帰訓練が可能となり、同地域の社会福祉サービスの向上につながることを願っている旨祝辞を述べました。



(お問合せ先)

在サンパウロ日本国総領事館 経済班

(0 x x 1 1) 3 2 5 4 - 0 1 0 0

cgjeconomia2@sp.mofa.go.jp